



2024年12月12日

各位

会社名 株式会社西武ホールディングス
代表者 代表取締役社長兼COO 西山隆一郎
(コード番号：9024 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員広報部長 多々良嘉浩
(TEL. 03-6709-3112)

2025年3月期通期連結業績予想の修正ならびに 配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年12月12日開催の取締役会において、2024年10月2日に公表した2025年3月期通期連結業績予想を修正することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、同日の取締役会において、2025年3月期末の1株当たり配当予想について修正することを決議しましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 2025年3月期連結業績予想

(1) 2025年3月期通期連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

	営業収益 (百万円)	営業利益 (百万円)	償却前 営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する当期 純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回公表数値(A) (2024年10月2日発表)	494,000	45,000	101,000	40,000	84,000	291.49
今回修正予想(B)	898,000	289,000	345,000	285,000	266,000	923.04
増減額(B-A)	404,000	244,000	244,000	245,000	182,000	—
増減率(%)	81.8%	542.2%	241.6%	612.5%	216.7%	—
(参考) 前期実績 (2024年3月期)	477,598	47,711	101,868	43,000	26,990	89.65

(注) 償却前営業利益は、営業利益に減価償却費及びのれん償却額を加えて算定しております。

(2) 修正の理由等

今回公表する通期連結業績予想は、足元の業績の動向に加え、同日公表の「東京ガーデンテラス紀尾井町の流動化に関する基本協定書等締結のお知らせ」の内容に基づくものであります。

営業収益につきましては、東京ガーデンテラス紀尾井町の流動化にともない、2024年10月2日公表数値を大きく上回る見通しであります。東京ガーデンテラス紀尾井町の流動化にともなう資金を活用し、建物機能の維持・向上を企図した修繕等による各種費用の増加や同日公表の「株式給付信託(J-ESOP)及び株式給付信託(従業員持株会処分型)の導入(詳細決定)に関するお知らせ」に基づく株式給付信託(J-ESOP)の設定にともなう一般管理費の増加を見込むものの、営業収益が同公表数値を大きく上回る見通しであることから、営業利益、償却前営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は同公表数値を大きく上回る見通しであります。

(3) 各セグメントにおける営業収益及び営業利益、償却前営業利益の見通し

(単位：百万円)

セグメントの名称	営業収益			営業利益			償却前営業利益		
	当連結会計年度 (今回予想)	10/2時点 公表数値比	前期比	当連結会計年度 (今回予想)	10/2時点 公表数値比	前期比	当連結会計年度 (今回予想)	10/2時点 公表数値比	前期比
不動産事業	480,400	+399,500	+401,320	236,600	+225,500	+223,883	247,600	+224,600	+223,364
ホテル・レジャー事業	238,300	+1,600	+10,190	19,000	△3,700	△481	34,100	△3,800	△968
都市交通・沿線事業	152,700	+1,600	+3,873	9,800	+100	△3,492	32,800	-	△1,846
その他	50,400	+400	+5,525	1,500	+100	+62	6,100	+200	+436
合計	921,800	+403,100	+420,909	266,900	+222,000	+219,972	320,600	+221,000	+220,985
調整額	△23,800	+900	△508	22,100	+22,000	+21,316	24,400	+23,000	+22,146
連結数値	898,000	+404,000	+420,401	289,000	+244,000	+241,288	345,000	+244,000	+243,131

- (注) 1 調整額については、主に連結会社間取引消去等であります。
 2 償却前営業利益は、営業利益に減価償却費及びのれん償却額を加えて算定しております。
 3 当連結会計年度よりセグメント区分を変更しており、前期比較については前期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えて比較しております。
 4 各事業において、東京ガーデンテラス紀尾井町の流動化にともなう資金を活用し、建物機能の維持・向上を企図した修繕等の経費を計上しております。主にホテル・レジャー事業において、約46億円の経費を計上しております。

不動産事業の営業収益につきましては、東京ガーデンテラス紀尾井町の流動化にともない、2024年10月2日時点の公表数値を大きく上回る見通しであります。営業収益の増加にともない、営業利益および償却前営業利益においても同公表数値を大きく上回る見通しであります。

ホテル・レジャー事業の営業収益につきましては、国内ホテル業においてインバウンド個人の取り込みが堅調であり、同公表数値を上回る見通しであります。営業利益および償却前営業利益は、営業収益の上振れがあるものの、東京ガーデンテラス紀尾井町の流動化にともなう資金を活用し、建物機能の維持・向上を企図した修繕等(約46億円)を行うことから、同公表数値を下回る見通しであります。

都市交通・沿線事業の営業収益につきましては、外出需要の取り込み等により運輸収入の上振れを見込み、同公表数値を上回る見通しであります。営業利益および償却前営業利益は、営業収益の上振れがあるものの、一般管理費等の上振れにより、同公表数値と同水準の見通しであります。

その他ではスポーツ事業の好調により、営業収益、営業利益、償却前営業利益は同公表数値を上回る見通しであります。

(4) 業績予想修正の前提

① 国内ホテル業 客室稼働率・ADR 四半期ごとの見通し

【客室稼働率】	2025年3月期				【ADR】	2025年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
前回公表数値 (2024年10月2日発表)	70%	71%	73%	66%	20,871円	22,005円	21,977円	20,692円	
今回修正予想 (第1四半期、第2四半期は実績)	70%	71%	75%	68%	20,871円	22,089円	22,925円	21,374円	

② 国内ホテル業 営業指標の見通し

	(RevPAR・平均販売室料：円)		
	2025/3期 前回予想	2025/3期 修正予想	対前回予想
RevPAR	15,024	15,490	+3.1%
平均販売室料	21,405	21,838	+2.0%
客室稼働率	70.2%	70.9%	+0.7pt

③ 鉄道業 旅客運輸収入 四半期ごとの見通し (2024年3月期同期比)

【定期】	2025年3月期				【定期外】	2025年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
前回公表数値 (2024年10月2日発表)	+3%	+2%	+0%	+2%	前回公表数値 (2024年10月2日発表)	+7%	+1%	+3%	+1%
今回修正予想 (第1四半期、第2四半期は実績)	+3%	+2%	+2%	+2%	今回修正予想 (第1四半期、第2四半期は実績)	+7%	+3%	+7%	+5%

④ 鉄道業 輸送人員・旅客運輸収入の見通し

(人員単位：千人、金額単位：百万円)

		2025/3期	2025/3期	対前回予想
		前回予想	修正予想	
輸送人員 (千人)	定期	354,084	355,890	+0.5%
	定期外	245,663	251,334	+2.3%
	計	599,747	607,225	+1.2%
旅客運輸収入 (百万円)	定期	40,281	40,498	+0.5%
	定期外	57,357	58,600	+2.2%
	計	97,639	99,098	+1.5%

2. 配当予想

(1) 2025年3月期配当予想

	1株当たり配当金		
	2025年3月期 第2四半期末	2025年3月期末	合計
前回予想 (2024年5月9日発表)		15円00銭	30円00銭
今回修正予想		25円00銭	40円00銭
当期実績	15円00銭		
(参考) 前期実績 (2024年3月期)	12円50銭	12円50銭	25円00銭

(2) 修正の理由

当社は、西武グループ長期戦略2035における株主還元方針について、企業価値向上につながる成長投資を優先しつつ、株主還元の安定性および継続的な強化を図ることとしております。その中で、配当方針に関しては、DOE2.0%を下限とする累進配当を導入することで、安定的な配当とあわせ、収益向上を通じた増配を実現することとしております。

今回、東京ガーデンテラス紀尾井町の流動化にともない得た資金をもとに、自己株式の取得を実施いたします。あわせて、株主へ長期継続的に還元することを意識し、DOE2.0%基準を上回る増配を実施、2025年3月期末の配当金につきましては、1株当たり15円から25円に修正いたします。

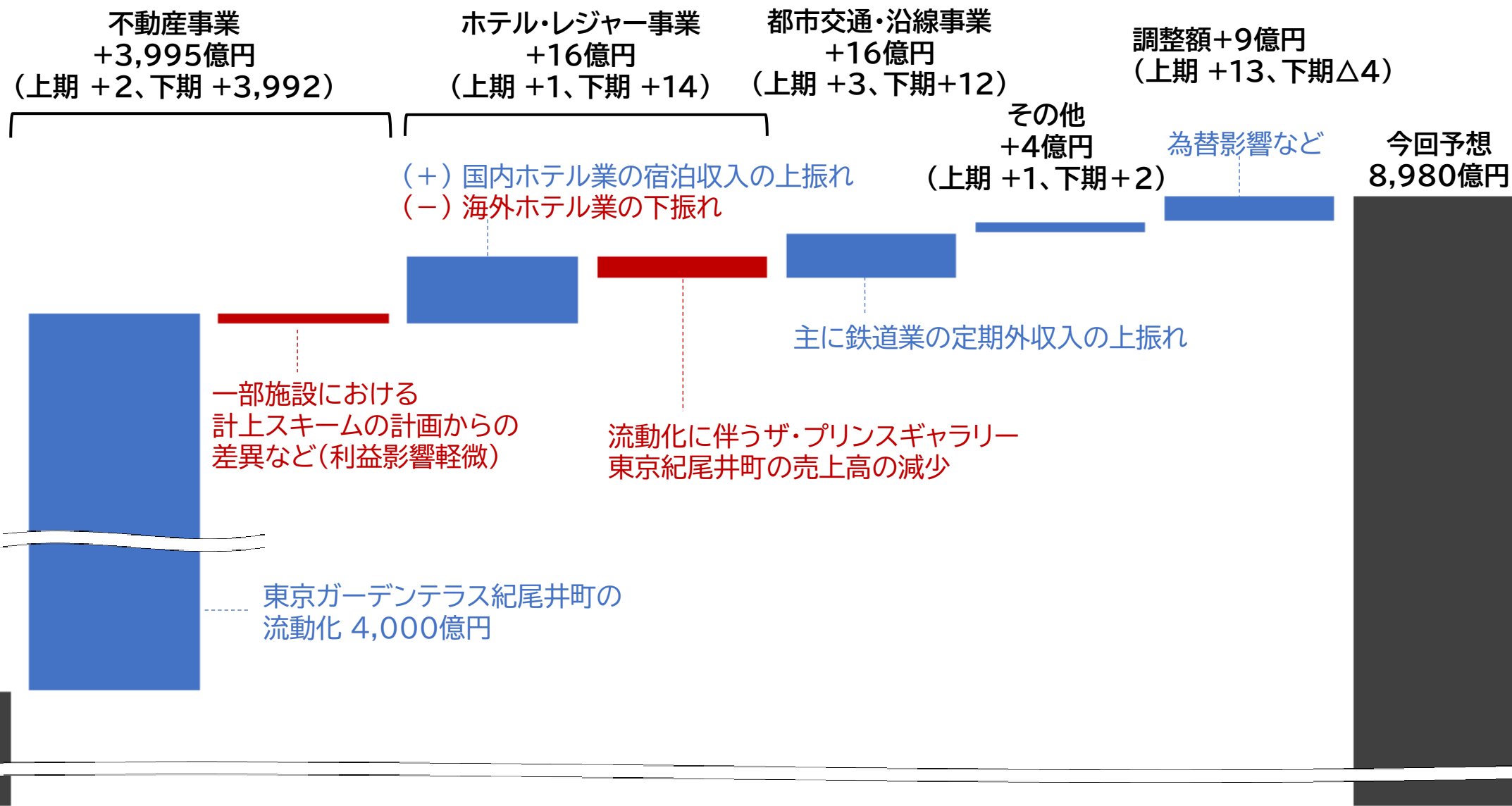
この結果、2025年3月期の年間配当金は、前期に比べ15円増配の1株当たり40円を予定しております。

(注) 本資料に記載されている当社グループの業績予想、目標、計画、予想その他の将来情報については、本資料の発表日時点において入手可能な情報に基づき作成した当該時点における当社の判断又は考えに過ぎず、実際の当社グループの業績、財政状態その他の結果は、国内外の政治、経済、金融情勢の変動や、当社グループの中期経営計画において意図する施策の状況その他の本資料の作成時点で不確実な要素等により、本資料の内容又は本資料から推測される内容と大きく異なる場合があります。

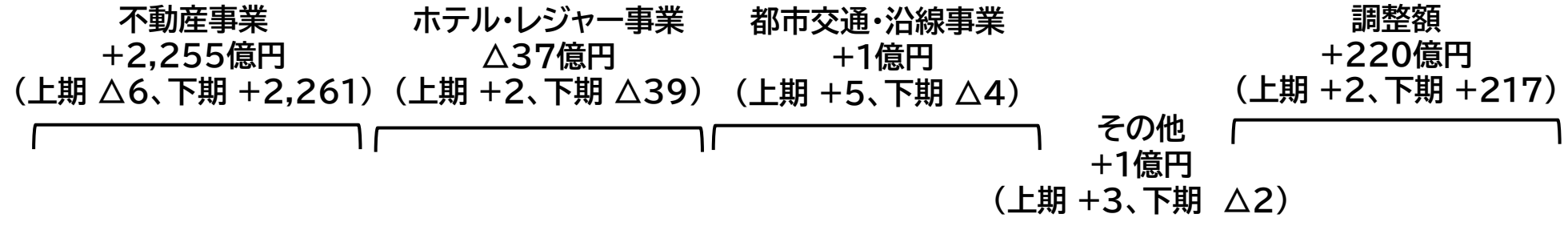
以上

前回予想(10月2日公表)との差異

■ 営業収益



■ 営業利益



上期: NW社株式取得による事業税 (外形標準課税) の計上等

営業収益の上振れなど

営業収益の上振れなど

- 東京ガーデンテラス紀尾井町の流動化による営業利益への影響 +2,511億円
 不動産事業: +2,279億円 (譲渡益、アドバイザー費用、事業税・消費税等)
 ホテル・レジャー事業: Δ0億円
 調整額: +232億円 (過去連結会社間で資産を移管した際に連結決算上消去していた未実現利益が実現)
- 将来的に実施が必要であった設備の維持・向上のための修繕の前倒し実施や、従業員の処遇改善等による一過性の費用 62億円
 不動産事業: 13億円、ホテル・レジャー: 46億円、都市交通・沿線: 2億円、その他: 0億円
- 従業員に対して当社株式を給付する株式給付信託 (J-ESOP) の導入に伴う株式給付費用 (一過性の費用) 27億円
 不動産事業: 5億円、ホテル・レジャー事業: 7億円、都市交通・沿線事業: 11億円、調整額: 3億円